

ご挨拶

公益社団法人 東京都看護協会
会長 山元 恵子

2021年6月に「東京都看護協会学会誌 Journal of Tokyo Nursing Association」1巻の発刊から早1年が経過しようとしています。ここに、予定通り2巻として会員の皆様にお届けすることができ、学会誌として継続させることができましたこと関係者一同安堵しております。

ここ数年間、医療現場では新型コロナウイルス感染症対策に追われて、研究のまとめに時間がとれず、実践研究の継続が困難な状況が続いています。また病院や施設によっては働く人手が不足し、看護研究を中断せざるを得ない状況や研究発表会の参加を諦めた研究チームもありました。看護研究の投稿は、表現や倫理の問題をクリアし、研究成果の体裁を整え、査読者の意向や意見を伺いながら修正する時間と手間はこれまで以上に大変な道のりであったと推察されます。それを乗り越え論文として誕生させ、多くの後輩のために新たな看護の知見として完成に至られた著者の関係者の皆様には、心より敬意を表します。

本誌は、会員による、会員のための学術誌として幅広く看護の知識を共有できるよう投稿規定を参照の上、随時ご投稿をお待ちしています。そして、これを機に海外の学会へと飛び立った頂けることを期待しています。